

鳥取県経済 2月の動き

概況

県内の経済活動は、個人消費では、新車販売台数は前年を下回る状況が続いているが、大型小売店販売額（百貨店）は35ヶ月ぶりに前年を上回り、スーパーや専門量販店販売額（家電量販店、ホームセンター）も前年を上回ったが、建設関係では、公共工事請負金額は8ヶ月連続で前年を下回り、新設住宅着工戸数も4ヶ月ぶりに前年を下回った。一部に持ち直しの動きがみられるものの、公共工事など厳しい状況が続いており、回復の足取りは依然として緩やかである。

生産活動では、鉱工業生産指数が前月比（季節調整済）は2ヶ月ぶりに低下したが、前年比（原指数）は3ヶ月連続で上昇した。生産指数（季調済）はゴム製品や家具等で低下し、88.3（前月比▲5.9%）と2ヶ月ぶりに前月を下回った。出荷指数（季調済）は電子部品・デバイスや電気機械等で低下し、89.3（同▲9.3%）と2ヶ月ぶりに前月を下回った。在庫指数（季調済）は電気機械や電子部品・デバイス等で上昇し、90.8（同+4.7%）と2ヶ月ぶりに前月を上回った。大口電気使用量は、鉄鋼で増加したものの、主力の機械やパルプ・紙等で減少したことから、4ヶ月連続で前年を下回った。

建設では、公共工事請負金額は市町村が増加したものの、国や県が減少したことから、全体では44億46百万円（前年比▲31.2%）と8ヶ月連続で前年を下回った。新設住宅着工戸数は、持家は前年同水準だったが、分譲住宅、貸家ともに2ヶ月ぶりに減少したことから、全体では121戸（同▲6.2%）と4ヶ月ぶりに前年を下回った。

個人消費では、県内3百貨店売上高（前年比+2.8%）は衣料品や食料品等で増加したことから、35ヶ月ぶりに前年を上回り、スーパー（同+2.7%）も3ヶ月ぶりに前年を上回った。ホームセンター（同+4.8%）は2ヶ月連続で前年を上回り、家電量販店（同+10.0%）も3ヶ月ぶりに前年を上回った。エコカー補助金の終了した新車販売台数（同▲14.9%）は5ヶ月連続で前年を下回っているが、マイナス幅は徐々に改善している。

雇用情勢は、新規求人数が7ヶ月連続で前年を上回り、新規求職者数は15ヶ月連続で前年を下回った。新規求人倍率（季節調整値）は1.17倍、有効求人倍率（季節調整値）は0.71倍と2ヶ月連続の0.7倍台となった。雇用保険受給者実人員は15ヶ月連続で前年を下回った。

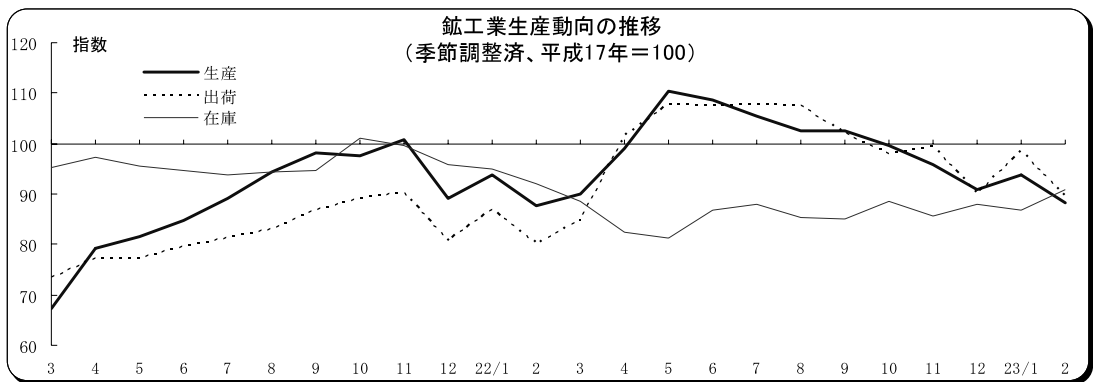
企業倒産は、件数は4ヶ月ぶりに、負債総額は4ヶ月連続で前年を下回った。

生 産

【鉱工業生産動向】

2月の鉱工業生産動向は、季節調整済の生産指数が一般機械やプラスチック製品等で上昇したが、ゴム製品や家具等で低下し、88.3（前月比▲5.9%）と2ヶ月ぶりに前月を下回った。出荷指数は、一般機械や木材・木製品等で上昇したが、電子部品・デバイスや電気機械等で低下し、89.3（同▲9.3%）と2ヶ月ぶりに前月を下回った。在庫指数は、金属製品や窯業・土石等で低下したが、電気機械や電子部品・デバイス等で上昇し、90.8（同+4.7%）と2ヶ月ぶりに前月を上回った。

原指数（前年比）では、生産指数は、窯業・土石やプラスチック製品等で低下したが、一般機械や電子部品・デバイス等で上昇し、84.8（前年比+0.7%）と3ヶ月連続で前年を上回った。出荷指数は、食料品・たばこやパルプ・紙・紙加工品等で低下したが、電子部品・デバイスや一般機械等で上昇し、86.7（同+11.4%）と16ヶ月連続で前年を上回った。在庫指数は、一般機械やプラスチック製品等で上昇したが、窯業・土石や電子部品・デバイス、パルプ・紙・紙加工品等で低下し、88.8（同▲1.4%）と15ヶ月連続で前年を下回った。



鳥取県業種別鉱工業生産指数 (平成17年=100、前月比・指数は季節調整済、前年比は原指数)														全 国 鉱工業 生 産 17年=100
鉱 工 業		金 属 製 品	一 般 機 械	電 気 機 械	情 報 通 信 機 械	電 子 部 品 デバイス	窯 業 土 石	プ ラ ス チ ッ ク 製 品	パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品	織 維	食 料 品 たばこ			
ウ エ イ ト	10,000.0	506.7	538.1	1,355.6	1,383.7	1,848.2	518.9	303.8	436.9	425.5	2,011.0			
指 数	前月比	前 年 比												
19 年	100.2	—	▲ 6.9	▲ 5.4	3.2	▲ 5.6	▲ 9.5	▲ 6.7	▲ 34.5	6.7	4.1	▲ 4.8	▲ 9.8	2.8
20 年	93.9	—	▲ 6.3	▲ 4.4	▲ 25.6	6.1	×	▲ 0.9	▲ 9.2	▲ 1.7	▲ 2.2	▲ 5.2	1.4	▲ 3.4
21 年	85.4	—	▲ 9.1	▲ 22.0	▲ 30.4	▲ 6.4	×	▲ 29.9	▲ 13.2	▲ 12.4	▲ 15.4	▲ 21.6	4.3	▲ 22.4
22 年	98.4	—	15.2	▲ 3.7	47.0	4.4	×	51.0	14.1	▲ 2.3	9.3	10.5	▲ 11.4	15.9
2	87.7	▲ 6.4	30.7	▲ 14.2	39.2	18.5	×	79.4	33.4	▲ 3.6	41.3	9.2	▲ 6.8	33.1
3	90.1	2.7	37.4	18.8	63.8	17.0	×	129.8	25.7	▲ 1.3	29.5	24.6	▲ 6.6	32.4
4	99.0	9.9	24.8	6.4	37.1	5.3	×	120.8	26.2	7.7	4.9	25.6	▲ 18.0	27.0
5	110.4	11.5	35.3	▲ 1.6	27.7	28.5	×	106.8	14.1	23.5	▲ 7.8	8.2	▲ 12.2	20.7
6	108.6	▲ 1.6	28.2	4.1	53.3	24.9	×	82.3	13.1	▲ 0.4	11.2	8.5	▲ 8.4	16.6
7	105.5	▲ 2.9	15.7	13.5	43.1	3.6	×	42.4	13.3	0.7	9.2	▲ 3.5	▲ 12.6	14.6
8	102.6	▲ 2.7	11.5	▲ 1.7	54.9	▲ 6.2	×	31.7	17.0	▲ 7.2	13.3	6.3	▲ 19.9	15.5
9	102.6	0.0	7.7	▲ 12.7	77.3	▲ 10.0	×	27.0	8.4	▲ 4.8	0.3	0.1	▲ 17.4	12.1
10	99.6	▲ 2.9	▲ 0.4	▲ 12.9	51.1	▲ 1.6	×	24.8	▲ 1.5	▲ 14.4	▲ 5.6	8.1	▲ 19.2	5.0
11	95.8	▲ 3.8	▲ 2.7	▲ 6.2	58.7	▲ 5.7	×	13.0	6.1	▲ 4.8	▲ 12.9	22.5	▲ 7.4	7.0
12	90.8	▲ 5.2	2.0	▲ 6.6	49.6	6.7	×	9.2	▲ 7.3	▲ 1.0	4.1	9.2	▲ 2.4	5.9
23.1	93.8	3.3	2.9	▲ 0.6	▲ 5.5	0.3	×	8.7	▲ 19.8	▲ 13.4	3.6	▲ 1.1	▲ 3.9	4.6
p 2	88.3	▲ 5.9	0.7	0.3	12.0	5.5	×	5.4	▲ 17.5	▲ 8.2	▲ 2.4	▲ 2.8	2.0	2.9
23年2月の 指数(季節調整済)	88.3	—	—	68.8	97.5	101.2	×	91.8	50.9	82.0	108.2	83.9	88.7	97.9

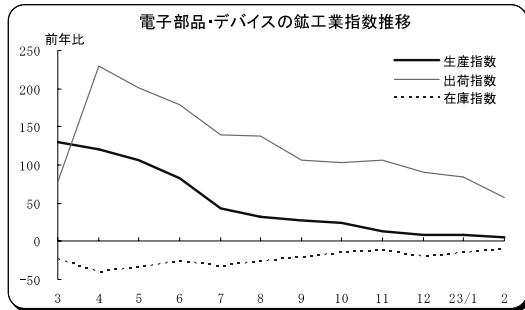
※pは速報値、rは修正値

生 産

【電子部品・デバイス】

～生産指数は16ヶ月連続で上昇～

電子部品・デバイスの生産指数（原指数、2月）は、半導体素子（発光ダイオードなど）等で低下したが、液晶素子（中・小型液晶素子など）等で上昇し、85.5（前年比+5.4%）と16ヶ月連続で前年を上回った。出荷指数（原指数）も104.2（同+57.9%）と16ヶ月連続で前年を上回り、在庫指数（原指数）は70.7（同▲10.1%）と19ヶ月連続で前年を下回った。



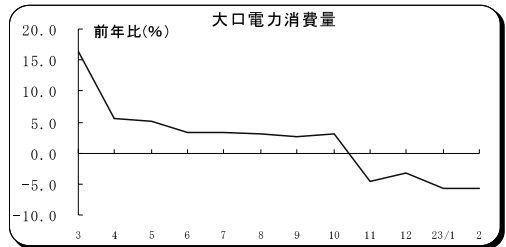
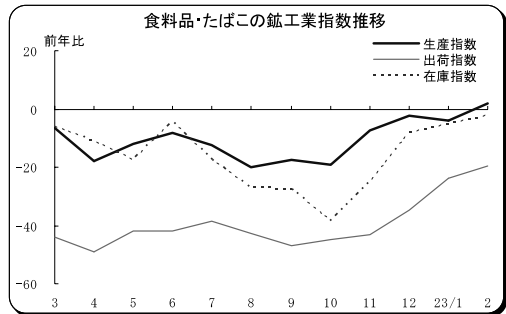
【大口電力消費量】4ヶ月連続で減少

2月の大口電力使用量は、鉄鋼（前年比+11.9%）で増加したものの、主力の機械（同▲11.5%）やパルプ・紙（同▲14.6%）等で減少したことから、全体では同▲5.7%と4ヶ月連続で前年を下回った。

【食料品・たばこ】

～生産指数は15ヶ月ぶりに上昇～

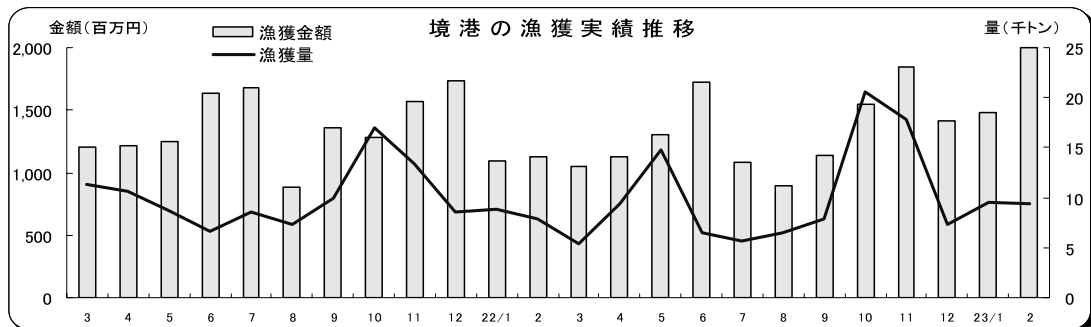
食料品・たばこの生産指数（原指数、2月）は、その他食料品（ペットフードなど）等で上昇したが、冷凍水産食品等で低下し、81.7（前年比+2.0%）と15ヶ月ぶりに前年を上回った。出荷指数（原指数）は38.7（同▲19.7%）と20ヶ月連続で前年を下回り、在庫指数（原指数）は96.2（同▲2.5%）と13ヶ月連続で前年を下回った。



【水産業】漁獲量、漁獲金額ともに増加

境港の2月の漁獲量は9,376トン（前年比+19.7%）、漁獲金額は19億95百万円（同+76.5%）と、ともに2ヶ月連続で前年を上回った。

水揚げを魚種別にみると、主力のアジは1,338トン（同+22.8%）と2ヶ月連続で前年を上回ったが、サバは1,580トン（同▲11.8%）、マイワシは5トン（同▲97.8%）とともに2ヶ月ぶりに前年を下回った。ウルメイワシ（全減）、片口イワシ（全減）とも漁獲がなかった。その他は3,352トン（同+96.3%）と4ヶ月ぶりに増加した。イカは2,125トン（同17.3倍）と3ヶ月連続で増加したが、ベニズワイガニは976トン（同▲8.5%）と2ヶ月連続で前年を下回った。



建設

【公共工事】 請負金額、件数ともに減少

2月の県内の公共工事の受注（西日本建設業保証鳥取支店の保証取扱）は、請負金額が44億46百万円（前年比▲31.2%）と8ヶ月連続で前年を下回り、件数も133件（同▲4.3%）と10ヶ月連続で前年を下回った。

請負金額を発注者別に見ると、市町村（同+32.4%）が前年を上回ったものの、国（同▲51.7%）や県（同▲6.4%）は前年を下回った。

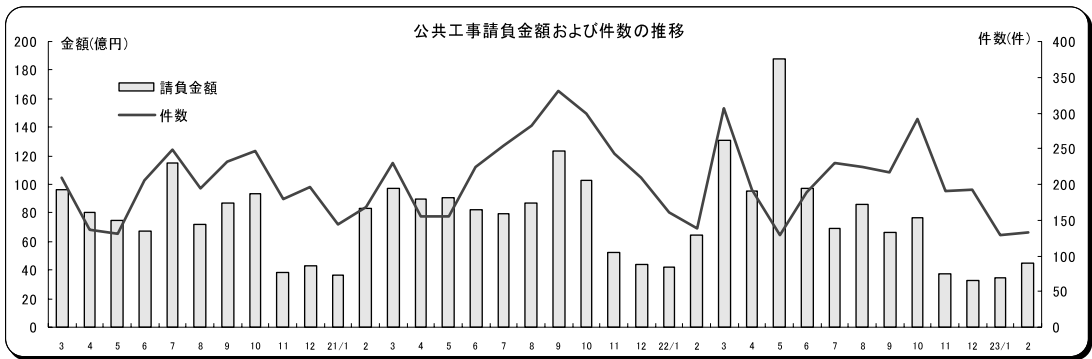
大型工事は4件のみで、倉吉市の市営上灘中央住宅建替工事（倉吉市、6億03百万円）、国の

中海干拓事業彦名工区地区内整備工事（米子市、2億48百万円）他だった。

公共工事請負金額(平成22年4月～平成23年2月累計) (単位=億円、%)

発注者別	前年		地区別	前年		工種別	前年	
	金額	同期比		金額	同期比		金額	同期比
国	260.4	▲4.5	東 部	356.9	15.2	土 木	583.9	▲5.1
独立行政法人等	4.1	▲87.3	八 頭	89.4	0.7	建 築	138.2	▲14.9
鳥 取 県	313.8	▲7.4	中 部	132.4	▲11.0	電 気	48.2	▲12.1
市 町 村	226.4	18.2	西 部	205.9	▲22.8	管 道	22.8	▲12.5
そ の 他	24.4	6.2	日 野	44.5	0.6	測・調・設	22.2	▲28.8
合 計	829.2	▲3.4				そ の 他	13.8	32.1

資料=西日本建設業保証(株)鳥取支店の「公共工事動向」



【住宅着工】 総数は4ヶ月ぶりに減少

2月の県内の新設住宅着工戸数は、総数が121戸（前年比▲6.2%）と4ヶ月ぶりに前年を下回った。

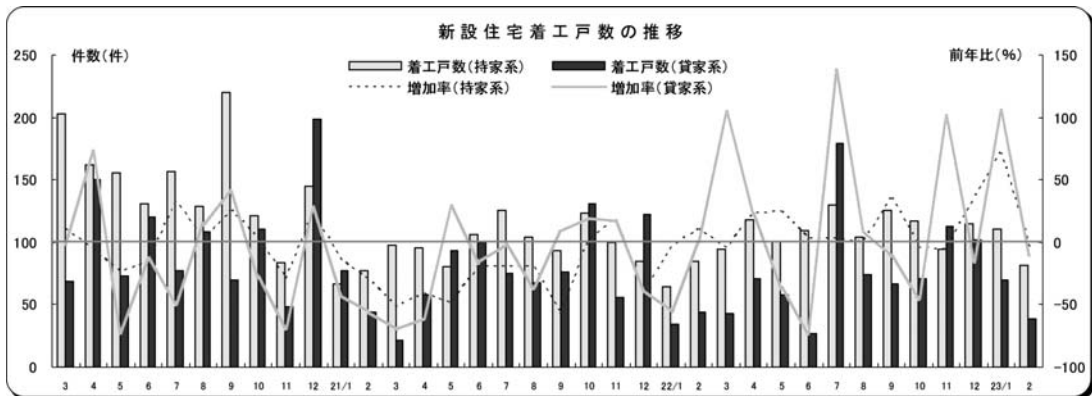
用途別では、持家が80戸（同±0.0%）と前年同様だったが、分譲住宅は2戸（同▲60.0%）、貸家（給与住宅を含む）は39戸（同▲11.4%）とともに2ヶ月ぶりに前年を下回った。

地区別では、鳥取市は持家、分譲、貸家とも前年を下回ったが、米子市は貸家と分譲が、倉

吉市は貸家が、境港市は持家が、郡部では持家と貸家が好調で前年を上回った。

地区別新設住宅着工戸数(平成23年2月) (単位=戸、%)

	総 数	前年	持 家	前年	分 譲	前年	貸 家 系	前年
		同月比		同月比	住宅	同月比		同月比
合 計	121	▲6.2	80	0.0	2	▲60.0	39	▲11.4
鳥取市	20	▲58.3	19	▲5.0	0	全減	1	▲95.8
米子市	39	2.6	23	▲17.9	2	100.0	14	55.6
倉吉市	17	54.5	1	▲66.7	0	—	16	100.0
境港市	8	33.3	8	33.3	0	—	0	—
郡 部	37	42.3	29	26.1	0	—	8	166.7



消 費

【百貨店売上】 35ヶ月ぶりの増加

2月の県内3百貨店の売上高は、14億21百万円（前年比+2.8%）と35ヶ月ぶりに前年を上回った。

品目別では、雑貨（前年比▲2.4%）は4ヶ月連続で、家庭用品（同▲5.8%）は3ヶ月連続で前年を下回ったが、主力の衣料品（同+0.9%）は35ヶ月ぶりに、身回品（同+6.3%）は4ヶ月ぶりに、食料品（同+8.2%）は15ヶ月ぶりに、食堂・喫茶（同+3.2%）は6ヶ月ぶりに、サービスその他（同+64.4%）は2ヶ月ぶりに前年を上回った。

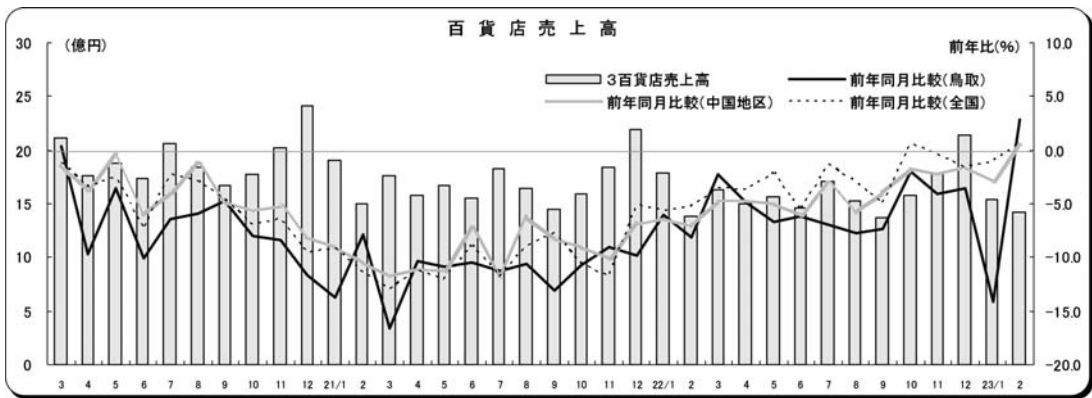
全国の売上高は前年比+0.6%と4ヶ月ぶりに、中国地区は同+0.4%と44ヶ月ぶりに前年を上回った。

百貨店売上高

（単位=百万円,%）

	23年 2月	前年 同月比
合計	1,421	2.8
衣料品	573	0.9
身回品	132	6.3
雑 貨	217	▲ 2.4
家庭用品	89	▲ 5.8
食 料 品	355	8.2
食堂・喫茶	34	3.2
サービス他	21	64.4

注：単位未満四捨五入



【自動車販売】 5ヶ月連続の減少だが、マイナス幅は改善

2月の新車販売台数（軽自動車を含む）は、2,121台（前年比▲14.9%）と5ヶ月連続で前年を下回ったが、マイナス幅は徐々に改善している。

車種別にみると、乗用車が901台（同▲16.0%）と6ヶ月連続で前年を下回った。内訳は、普通車が386台（同▲14.8%）、小型車が515台（同▲16.9%）と、ともに6ヶ月連続で前年を下回った。軽自動車は1,116台（同▲13.5%）と5ヶ月連続で、バスは4台（同▲63.6%）と2ヶ月連続で前年を下回り、貨物車等は100台（同▲16.0%）と7ヶ月ぶりに前年を下回った。

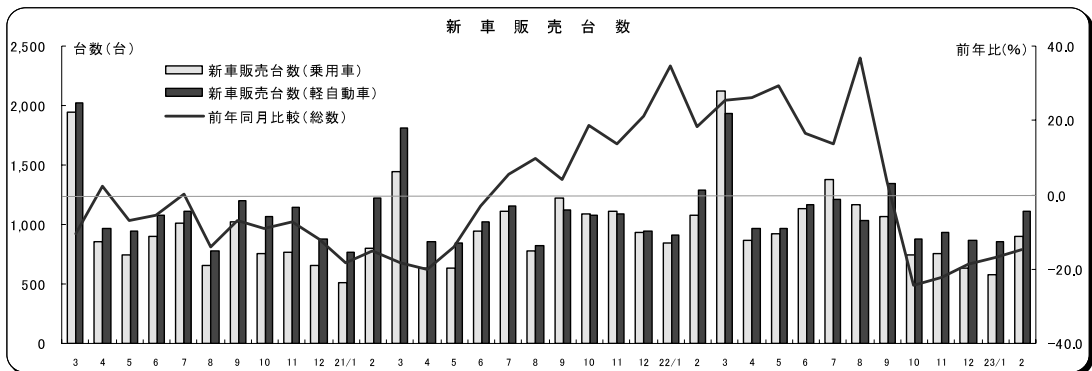
また、中古車は347台（同+2.7%）と2ヶ月ぶりに前年を上回った。

自動車販売台数

（単位=台,%）

	23年 2月	前年 同月比
新車合計	2,121	▲ 14.9
乗用車	901	▲ 16.0
普通車	386	▲ 14.8
小型車	515	▲ 16.9
貨物車等	100	▲ 16.0
バス	4	▲ 63.6
軽自動車	1,116	▲ 13.5
中古登録車	347	2.7

資料 = 鳥取県自動車販売店協会



雇 用

～有効求人倍率は2ヶ月連続の0.7倍台～

2月の県内の職業紹介状況をみると、新規求人数は4,101人（前年比+17.5%）と7ヶ月連続で前年を上回り、新規求職者数は3,609人（同▲3.4%）と15ヶ月連続で前年を下回った。

新規求人倍率（季節調整値）は1.17倍と前月（1.40倍）を0.23ポイント下回った。有効求人倍率（季節調整値）は0.71倍と前月（0.72倍）を0.01ポイント下回ったが、2ヶ月連続で0.7倍台となった。

新規求人数の一般は、製造業のハードウェア製造関係（前年比▲62人▲74.7%）や生活関連サービス・娯楽業（同▲38人▲33.3%）等で減少したが、運輸・郵便業（同+105人2.3倍）や医療・福祉（同+79人+23.2%）、宿泊・飲食サービス業（同+69人+80.2%）等で増加したことから、2,527人（同+411人+19.4%）だった。パートは、情報通信業（同▲47人▲83.9%）等で減少したが、医療・福祉（同+66人+42.6%）や卸・小売業（同+56人+28.4%）等で増加したことから、1,574人（同+199人+14.5%）だった。

雇用保険受給者実人員は2,818人（前年比▲20.1%）と15ヶ月連続で前年を下回った。雇用調整助成金計画届受理状況（2月、休業対象）は184事業所、3,103人（前月比+18.5%）となった。

企 業 倒 産

～倒産件数、負債総額ともに減少～

2月の県内企業の倒産（東京商工リサーチ鳥取・米子支店調、負債総額1千万円以上）は、件数が4件（前年比▲20.0%）と4ヶ月ぶりに、負債総額は8億00百万円（同▲46.3%）と4ヶ月連続で前年を下回った。

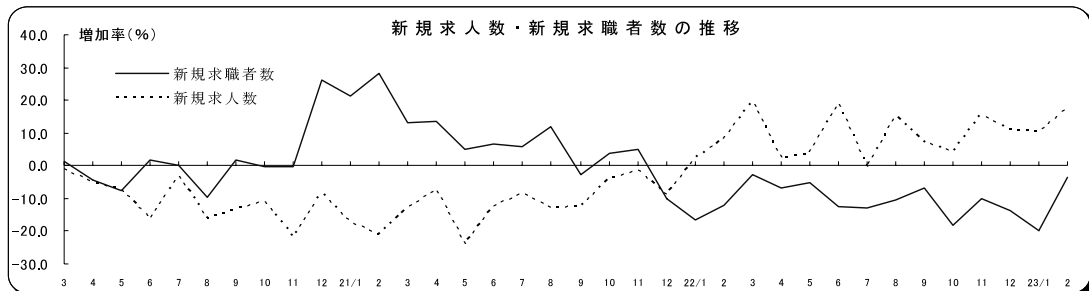
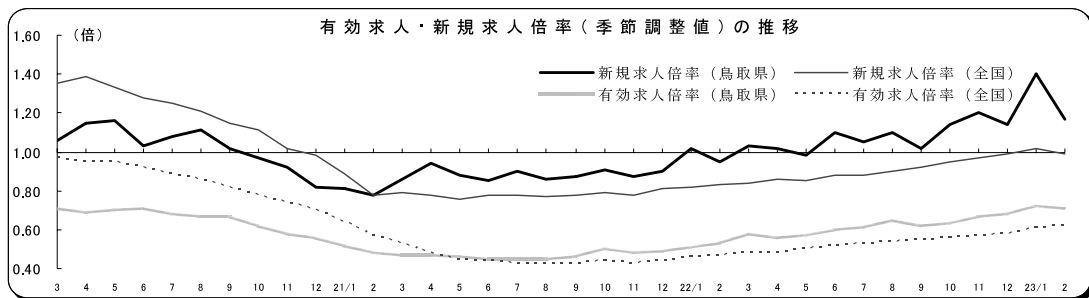
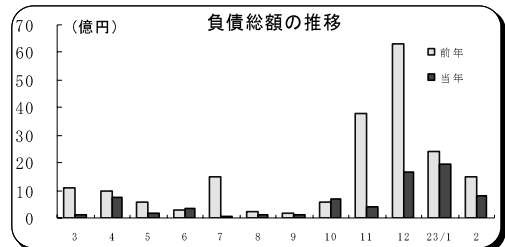
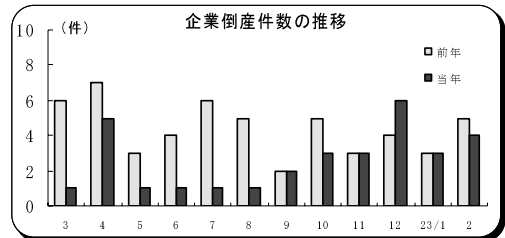
前月との比較では、件数は1件（前月比+33.3%）増加し、負債総額は11億50百万円（同▲59.0%）減少した。

2月の企業倒産

（金額単位=百万円）

業 種	所在地	負債額	倒産原因
建 設 業	米子市	640	販 売 不 振
	東伯郡	90	
	八頭郡	50	
小 売 業	東伯郡	20	他社倒産の余波

資料=（株）東京商工リサーチ鳥取・米子支店



国 内 経 済 指 標

	実質国内 総生産 (季調済)	機械受注額 (船舶・電機 力を除く)	建設工事 受注 (50社)	所定外 労働時間 (製造業)	全 国 百貨 店 販 売 額	貿易通関額		外国為替相場 米ドル 直物終値	基準割引率 および 標準貸付 金利	長期プライムレート			
						輸出	輸入				実施日	利率	実施日
						年度比 前期比	年度比	年度比	前年比	前年比	億	円	円/ドル
19年	1.8	▲ 3.0	1.6	0.9	▲ 0.7	839,314	731,359	113.12	3.7.1	5.50	21.9.10	1.80	
20年	▲ 4.1	▲ 14.1	▲ 12.3	▲ 6.3	▲ 4.2	810,181	789,548	90.28	3.11.14	5.00	21.10.9	1.70	
21年	▲ 2.4	▲ 20.6	▲ 14.2	▲ 32.6	▲ 10.1	541,706	514,994	92.13	3.12.30	4.50	21.11.10	1.85	
22年				31.7	▲ 3.0	673,996	607,650	81.51	4.4.1	3.75	21.12.10	1.65	
2	(1-3)	▲ 7.1	▲ 20.3	57.9	▲ 5.3	51,279	44,806	89.34	4.7.27	3.25	22.3.10	1.60	
3	1.5	1.2	42.3	61.6	▲ 3.6	60,036	50,538	93.27	5.2.4	2.50	22.4.9	1.65	
4	}	9.4	▲ 25.0	55.6	▲ 3.7	58,879	51,474	94.18	5.9.21	1.75	22.5.11	1.60	
5		(4-6)	4.3	9.2	44.0	▲ 2.1	53,098	49,938	91.49	7.4.14	1.00	22.6.10	1.45
6	}	▲ 2.2	▲ 10.2	43.3	▲ 5.7	58,668	51,846	88.66	7.9.8	0.50	22.8.10	1.40	
7		15.9	▲ 0.7	35.6	▲ 1.4	59,827	51,835	86.37	13.1.4	0.50	22.9.10	1.45	
8	}	(7-9)	24.1	0.0	28.8	▲ 3.0	52,079	51,239	84.24	13.2.13	0.35	22.10.8	1.30
9		0.8	4.2	▲ 15.0	21.2	▲ 5.0	58,409	50,524	83.32	13.3.1	0.25	22.11.10	1.40
10	}	7.0	▲ 5.6	13.5	0.6	57,241	49,057	80.68	13.9.19	0.10	22.12.10	1.60	
11		(10-12)	11.6	▲ 5.3	10.9	▲ 0.4	54,398	52,807	84.03	18.7.14	0.40	23.1.12	1.50
12	}	▲ 0.3	▲ 1.6	13.1	▲ 1.6	61,120	53,924	81.51	19.2.21	0.75	23.2.10	1.65	
23.1		5.9	▲ 10.7	7.3	▲ 1.1	49,703	54,497	82.04	20.10.31	0.50	23.3.10	1.60	
2		7.6	19.5	p 7.2	0.6	55,890	p 49,357	81.68	20.12.19	0.30	23.4.8	1.70	
調査機関	内閣府		国土交通省	厚生労働省	経済産業省	財務省		日本銀行			みずほコーポレート銀行		

pは速報値、rは修正値

鳥 取 県 経 済 指 標 (1)

単 位	推計人口 (注1)	推 計 数 世 帯 (注1)	景気動向指数			電 力 消 費 量				公共工事保証実績		
			先 指	一 致 指 数	遅 指	総 数	前年比	大口電力	前年比	件 数	請負金額	前年比
19年	599,830	213,383				3,894.2	▲ 0.5	939.9	2.4	2,646	90,600	▲ 17.3
20年	594,915	213,930				3,952.3	1.5	979.9	4.3	2,274	87,650	▲ 3.3
21年	591,150	215,050				3,802.4	▲ 3.8	907.8	▲ 7.4	2,759	98,950	11.5
22年	587,772	216,298				3,977.6	4.6	947.3	4.4	2,461	98,783	2.0
2	590,430	215,304	75.0	50.0	50.0	344.7	0.0	71.9	12.6	139	6,459	▲ 22.7
3	590,130	215,284	75.0	100.0	66.7	328.4	▲ 0.2	80.0	16.5	307	13,119	35.1
4	588,377	214,907	87.5	75.0	33.3	334.3	6.8	74.5	5.5	193	9,565	6.9
5	588,540	215,825	56.3	87.5	50.0	294.8	4.9	73.5	5.1	129	18,830	107.2
6	588,308	215,877	50.0	87.5	50.0	289.2	2.2	80.5	3.3	189	9,751	19.2
7	588,108	215,996	50.0	75.0	66.7	326.1	2.0	88.9	3.2	230	6,910	▲ 13.3
8	587,981	216,144	75.0	37.5	41.7	377.8	10.8	86.9	3.1	224	8,587	▲ 1.2
9	587,979	216,256	37.5	12.5	33.3	380.1	18.5	83.5	2.7	216	6,676	▲ 45.9
10	587,772	216,298	12.5	37.5	r 41.7	314.1	4.9	84.2	3.0	291	7,701	▲ 25.4
11	587,683	216,413	75.0	37.5	r 33.3	300.9	0.5	73.8	▲ 4.6	190	3,717	▲ 28.8
12	587,481	216,507	68.8	50.0	r 50.0	316.8	0.1	74.2	▲ 3.2	193	3,267	▲ 26.0
23.1	587,352	216,539	31.3	37.5	40.0	376.5	1.6	71.2	▲ 5.8	129	3,460	▲ 17.6
2	586,936	216,460				366.0	6.2	67.8	▲ 5.7	133	4,446	▲ 31.2
調査機関	鳥 取 県 統 計 課					中国電力(株)鳥取支店				西日本建設業保証(株)		

注1：年別は10月1日現在、月別は1日現在。

鳥 取 県 経 済 指 標 (2)

単 位	出荷指数 (注1)	在庫指数 (注1)	新 設 住 宅 着 工						百貨店売上高		スーパー売上高 (注2)	
			総 数	前年比	持 家 (分譲を含む)	前年比	貸 家 (給与を含む)	前年比	県内3 百貨店	前年比	県内13社	前年比 (既存店)
19 年	▲ 6.1	▲ 6.8	3,205	▲ 18.0	1,837	▲ 17.7	1,368	▲ 18.4	24,806	▲ 3.9	41,239	1.5
20 年	▲ 6.0	6.6	2,954	▲ 7.8	1,694	▲ 7.8	1,260	▲ 7.9	23,088	▲ 6.9	39,883	▲ 0.7
21 年	▲ 11.6	▲ 5.4	2,076	▲ 29.7	1,155	▲ 31.8	921	▲ 26.9	20,515	▲ 11.1	41,602	▲ 5.5
22 年	22.0	▲ 8.1	2,140	3.1	1,257	8.8	883	▲ 4.1	19,449	▲ 5.2	44,068	▲ 2.1
2	21.2	▲ 5.5	129	6.6	85	10.4	44	0.0	1,383	▲ 7.8	3,312	▲ 1.1
3	18.2	▲ 6.8	137	15.1	94	▲ 4.1	43	104.8	1,629	▲ 7.3	3,316	▲ 6.0
4	31.2	▲ 15.2	189	22.7	118	22.9	71	22.4	1,503	▲ 4.5	3,679	▲ 3.6
5	39.8	▲ 14.7	159	▲ 8.6	101	24.7	58	▲ 37.6	1,568	▲ 6.3	3,560	▲ 7.5
6	35.4	▲ 8.4	136	▲ 34.0	109	2.8	27	▲ 73.0	1,466	▲ 5.8	3,551	▲ 0.3
7	29.1	▲ 6.0	309	53.7	130	3.2	179	138.7	1,708	▲ 6.6	3,643	▲ 2.6
8	32.8	▲ 9.8	178	3.5	104	0.0	74	8.8	1,528	▲ 7.3	4,109	0.5
9	19.0	▲ 10.5	193	14.2	126	35.5	67	▲ 11.8	1,366	▲ 6.1	3,475	▲ 0.5
10	7.0	▲ 12.3	188	▲ 26.0	117	▲ 4.9	71	▲ 45.8	1,581	▲ 0.7	3,448	▲ 2.5
11	12.8	▲ 14.0	207	32.7	94	▲ 6.0	113	101.8	1,794	▲ 2.8	3,519	3.3
12	11.5	▲ 8.1	217	4.8	115	35.3	102	▲ 16.4	2,136	▲ 2.3	4,243	▲ 1.4
23. 1	14.9	▲ 8.9	180	83.7	110	71.9	70	105.9	1,536	▲ 14.1	4,023	▲ 3.3
2	11.4	▲ 1.4	121	▲ 6.2	82	▲ 3.5	39	▲ 11.4	1,421	2.8	p 3,353	p 2.7
調査機関	鳥取県統計課		国 土 交 通 省						当 行	鳥取県統計課		

注1：鳥取県鉱工業指数

注2：スーパー売上高のp(速報値)は中国経済産業局調べ

鳥 取 県 経 済 指 標 (3)

単 位	新 車 販 売				中古車販売		消費者物価指数 ^(注3)		求 人 倍 率		常用雇用指数	
	乗 用 車		軽自動車		新規登録	前年比	鳥 取 市	前年比	新 規	有 効	事業所規模 30人以上	前年比
	台	%	台	%	台	%	17年=100	%	倍 (季節調整済)		17年=100	%
19 年	11,923	▲ 7.8	14,492	▲ 6.6	4,393	▲ 9.6	99.3	▲ 0.2	1.19	0.75	95.6	▲ 3.6
20 年	11,091	▲ 7.0	13,613	▲ 6.1	3,859	▲ 12.2	101.2	1.9	1.07	0.67	96.5	0.9
21 年	11,220	1.5	12,727	▲ 4.9	4,441	15.1	100.1	▲ 1.1	0.86	0.47	95.9	▲ 0.6
22 年	12,717	13.3	13,491	6.0	4,397	▲ 1.0	98.7	▲ 1.4	1.05	0.60	91.3	▲ 4.8
2	1,073	33.8	1,290	6.0	338	▲ 3.2	98.8	▲ 1.5	0.95	0.53	92.2	▲ 3.8
3	2,119	46.2	1,929	6.3	489	▲ 13.5	98.9	▲ 1.5	1.03	0.58	91.3	▲ 2.6
4	872	38.9	964	13.0	458	▲ 8.6	98.5	▲ 1.8	1.02	0.56	91.4	▲ 4.8
5	922	44.5	967	14.8	329	▲ 6.3	98.7	▲ 1.5	0.98	0.57	91.1	▲ 5.4
6	1,137	19.9	1,167	14.3	430	12.6	98.8	▲ 1.3	1.10	0.60	91.0	▲ 5.4
7	1,378	24.6	1,213	4.9	349	▲ 16.3	98.5	▲ 1.5	1.05	0.61	91.1	▲ 5.0
8	1,169	49.9	1,031	25.7	313	4.7	98.4	▲ 1.5	1.10	0.65	91.2	▲ 4.8
9	1,070	▲ 12.7	1,342	19.1	378	8.3	98.6	▲ 1.4	1.02	0.62	90.9	▲ 5.1
10	739	▲ 32.0	874	▲ 19.1	376	2.5	98.7	▲ 1.3	1.14	0.63	90.5	▲ 5.6
11	753	▲ 32.2	936	▲ 14.0	340	20.1	98.7	▲ 1.2	1.20	0.67	91.0	▲ 5.4
12	636	▲ 32.1	864	▲ 8.6	373	4.5	98.5	▲ 1.2	1.14	0.68	90.9	▲ 5.3
23. 1	581	▲ 31.6	861	▲ 5.8	218	▲ 2.7	98.4	▲ 0.8	1.40	0.72	90.1	▲ 2.6
2	901	▲ 16.0	1,116	▲ 13.5	347	2.7	98.5	▲ 0.3	1.17	0.71		
調査機関	鳥 取 県 自 動 車 販 売 店 協 会					鳥取県統計課		鳥 取 労 働 局		鳥取県統計課		

注3：生鮮食料品を除く総合

鳥 取 県 経 済 指 標 (4)

単 位	勤労者世帯消費支出 (注1)		常用労働者1人平均月間 現金給与総額 (事業所規模 30人以上)		通関実績 (境税関支署管内)				境 港 漁 獲 実 績			
	円	%	円	%	輸 出	%	輸 入	%	数 量	%	金 額	%
					前年比		前年比		前年比		前年比	
19 年	293,925	▲ 1.7	304,452	▲ 0.4	73,362	28.0	55,576	▲ 1.1	117,176	13.6	21,183	10.9
20 年	283,792	▲ 3.4	306,564	▲ 0.3	74,001	0.9	59,509	7.1	107,212	▲ 8.5	20,846	▲ 1.6
21 年	288,190	1.5	286,635	▲ 5.2	39,700	▲ 46.4	32,975	▲ 44.6	119,072	11.1	16,526	▲ 20.7
22 年			287,488	0.4	59,415	49.7	40,907	24.1	118,535	▲ 0.5	15,363	▲ 7.0
2	226,098	▲ 14.2	236,451	▲ 1.3	4,389	117.6	2,401	49.1	7,836	5.8	1,130	▲ 12.1
3	320,302	7.8	238,741	▲ 1.3	5,297	99.7	3,475	35.7	5,332	▲ 52.8	1,050	▲ 13.0
4	299,400	▲ 8.2	250,460	2.5	5,135	68.2	3,792	82.6	9,357	▲ 11.5	1,132	▲ 7.0
5	304,682	20.7	240,661	1.4	4,538	70.7	3,608	33.8	14,793	70.5	1,301	4.2
6	271,574	▲ 19.2	366,576	▲ 2.7	4,698	61.6	4,671	46.0	6,559	▲ 1.4	1,729	5.9
7	323,235	8.7	353,509	2.7	5,242	43.5	2,640	▲ 8.1	5,649	▲ 34.0	1,084	▲ 35.5
8	309,097	2.6	256,387	1.9	5,009	27.9	3,691	10.4	6,467	▲ 11.8	894	0.8
9	257,984	3.7	244,921	0.5	5,549	54.8	3,108	12.7	7,903	▲ 20.6	1,135	▲ 16.5
10	285,185	5.4	243,857	0.8	5,136	15.6	2,639	▲ 6.5	20,626	21.3	1,548	20.7
11	260,097	▲ 11.7	253,841	0.6	4,986	18.4	3,212	1.6	17,821	33.4	1,847	17.9
12	317,027	▲ 1.2	525,674	1.4	5,424	29.9	3,766	27.6	7,357	▲ 14.0	1,419	▲ 18.4
23. 1	347,963	34.3	238,828	▲ 0.9	4,644	15.7	3,821	▲ 2.1	9,472	7.2	1,477	35.0
2					5,125	16.8	p 3,293	p 37.1	9,376	19.7	1,995	76.5
調査機関	総務省統計局		鳥取県統計課		境 税 関 支 署				(株)境港水産振興協会			

※注1：月平均、農林漁業世帯含む世帯。

鳥 取 県 経 済 指 標 (5)

単 位	鳥取県銀行協会 会員銀行				不 渡 手 形				企 業 倒 産			
	預 金	前年比	貸出金	前年比	枚 数	前年比	金 額	前年比	件 数	前年比	負債総額	前年比
					億 円		%		億 円		%	
19 年	18,870	2.2	11,259	▲ 0.4	606	▲ 8.0	482	18.5	52	▲ 22.4	21,034	▲ 24.8
20 年	18,809	▲ 0.3	10,976	▲ 2.5	955	57.6	1,123	133.0	79	51.9	29,159	38.6
21 年	19,513	3.7	11,091	1.0	573	▲ 40.0	661	▲ 41.1	63	▲ 20.3	20,064	▲ 31.2
22 年	20,040	2.7	11,172	0.7	302	▲ 49.3	328	▲ 51.8	32	▲ 49.2	8,365	▲ 58.3
2	19,319	3.2	11,105	0.7	18	▲ 57.1	12	▲ 80.2	5	▲ 44.4	1,490	6.3
3	19,510	4.1	11,274	0.7	51	▲ 45.2	81	▲ 43.3	1	▲ 83.3	100	▲ 90.7
4	19,436	2.5	11,078	1.0	35	▲ 39.7	62	▲ 30.7	5	▲ 28.6	743	▲ 23.0
5	19,756	2.9	11,189	0.4	35	▲ 12.5	55	42.4	1	▲ 66.7	200	▲ 63.6
6	20,212	2.9	11,135	0.2	27	▲ 41.3	43	34.9	1	▲ 75.0	360	16.1
7	20,094	3.5	11,173	0.7	12	▲ 67.6	9	▲ 77.5	1	▲ 83.3	50	▲ 96.7
8	20,001	2.5	11,154	0.7	46	2.2	31	▲ 28.2	1	▲ 80.0	100	▲ 56.1
9	19,745	2.6	11,168	1.4	9	▲ 83.6	4	▲ 94.5	2	0.0	117	▲ 26.9
10	19,795	3.1	11,115	1.0	9	▲ 79.1	2	▲ 95.1	3	▲ 40.0	701	26.1
11	19,871	3.2	11,087	1.0	27	▲ 59.7	9	▲ 84.0	3	0.0	390	▲ 89.7
12	20,040	2.7	11,172	0.7	9	0.0	4	▲ 82.3	6	50.0	1,677	▲ 73.5
23. 1	19,765	2.3	11,144	1.0	73	204.2	68	323.1	3	0.0	1,950	▲ 20.0
2	19,781	2.4	11,196	0.8	59	227.8	38	226.2	4	▲ 20.0	800	▲ 46.3
調査機関	鳥 取 県 銀 行 協 会				県内 (3市) 手形交換所				(株)東京商工リサーチ鳥取支店			

経 済 日 誌

11年2月

鳥 取 県 内

- 4日 台湾でコメ生産や米穀販売などを幅広く手掛ける「億東企業股份有限公司」が、日本の氷温食品の販売に乗り出す。県西部の企業などで組織する「大山発氷温食品をつくる会」との交流がきっかけで、農水畜産物の付加価値向上に役立つ「鳥取発」の氷温技術を高く評価。コメ販売で台湾トップのシェアを誇る流通経路を生かし、スーパーマーケットなどに商品を供給する。
- 9日 生活習慣病の予防に効果があるとされ、県産の和牛肉が豊富に含む脂肪酸「オレイン酸」に着目し、県が新ブランド「鳥取和牛オレイン55」を売り出すことになった。
- 15日 境港管理組合が境港の2010年取扱貨物数量（速報値）を公表した。韓国、中国航路によるコッテ個数は前年比45.6%増の1万7,774本（207フィートコッテ換算）で、1995年の両航路就航以来、過去最高となった。国内外のばら積み貨物を合わせた全体貨物量は368万2,428トンド、同15.5%増。
- 17日 昨年米子市の日本たばこ産業米子工場（JT）跡に進出した「ナノブトクス・エナジー」の事業説明会が開かれ、6月ごろから技術者の募集を始め、2012年末をめどに電気自動車の量産化を開始する方針を明らかにした。
- 23日 中国山東省の包装資材製造・印刷メーカー、金龍プラスチック印刷有限公司が大山町東坪の旧光徳小学校の敷地に企業進出することが分かった。中国企業の県内進出は初めて。体育館を工場に改装し、6月から食品包装などに使うビニール袋を製造する。雇用は地元から10人程度を採用し、将来は20～30人まで増やす。同社は山東省の青島市などに2つの工場を持ち、年間売り上げの35%程度が日本企業への販売という。
- 27日 山陰自動車道東伯・中山道路（琴浦町～大山町、12.0キロ）が開通し、供用開始された。通行料は無料。並行する国道9号の渋滞緩和とともに、災害時の代替道路としての役割を担い、経済波及効果も望める。同道路は国土交通省が2003年に着工。暫定2車線で総事業費約460億円。開通により倉吉～米子間の所要時間は、これまでの約1時間27分から8分間短縮される。

国内・海外

- 1日 厚生労働省が発表した毎月勤労統計調査（速報、従業員5人以上の事業所）によると、2010年の1人当たりの現金給与総額（月平均）は、前年比0.5%増の31万7,092円と、4年ぶりに増加した。景気の好転で、残業代など所定外給与が増加したため。
- 1日 気象庁は、38地点で観測史上最大（過去タイ含む）の積雪量だったとする1月の天候まとめを発表した。日本海側は雪が多かったが、東日本の太平洋側は日照時間が地域ごとの統計を始めた戦後最長だった。
- 8日 財務省が発表した2010年の国際収支速報によると、経常収支の黒字額は前年比28.5%増の17兆801億円となり、3年ぶりに増加した。輸出から輸入を差し引いた貿易収支の黒字額が、前年の約2倍となる7兆9,969億円と2年連続で増加したのが主因。
- 14日 内閣府が発表した2010年10～12月期の国内総生産（GDP、季節調整値）速報値は、実質で前期比0.3%減、年率換算で1.1%減と、5四半期（1年3ヶ月）ぶりのマイナス成長になった。日本と中国の名目GDPは2010年の年間でも逆転した。
- 22日 農林水産省は、2010年度モデル実施のコメ農家への戸別所得補償制度で、販売価格の下落分を補填する「変動部分」の交付金について、作付面積10ア当たり1万5,100円を支給する、と発表した。対象農家数は全国118万戸で、定額部分と合わせて交付金は3万100円になる。
- 23日 農林水産省は、輸入小麦の政府売り渡し価格を4月から主要5銘柄の平均で18%引き上げ、1ト当たり5万6,710円とする、と発表した。小麦の国際価格が高騰しているため、10%超の上げ幅は2008年10月以来になる。
- 25日 総務省が公表した2010年国勢調査速報値によると、昨年10月1日時点の総人口は1億2,805万6,026人。前回05年調査から約28万8千人（0.2%）増えたが、増加率は1920年の捜査開始以来、最低となった。都道府県別では減少が38道府県に上り、増加は東京、神奈川など9道府県のみ。

発行 鳥取銀行ふるさと振興部
くらしと経営相談所

〒680-8686 鳥取市永楽温泉町171番地
TEL 0857-37-0220

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています



TOTTORI BANK